

産業観光を発見する

について



産業観光を発見する

産業観光を通じてポルトガルを発見することは、地域とそのコミュニティのアイデンティティを形作ってきたプロセス、伝統、革新を巡る旅に出ることです。

4月5日から19日まで、イニシアチブ『**産業観光の発見**』

は、各地域の本物らしさを反映した、生きた産業と産業遺産の場所を体験する機会を提供します。

これらの日々には、全国各地で、訪問者がポルトガル産業の歴史と現在により近づくことができる活動に参加することができます。

ポルトおよび北部

では、鉱山や採石場を訪れたり、さまざまな産業部門の進化を示す旧工場や生産施設を体験することができます。カベセイラス・デ・バストの**ウールの家**、フレイショ・デ・エスパーダ・ア・シンタの**シルクと領土の博物館**、または

ゴンドマルの市立フィリグリー博物館

で伝統を発見してください。家族で旅行さ

れる場合は、サン・ジョアン・ダ・マデイラの**オリヴァタワー**、ポンテ・デ・リマの

ポルトガルおもちゃ博物館、そしてポルトの**電気自動車博物館**が、すべての年齢層向けの活動を提供しています。



Museu da Seda e do Território de Freixo de Espada à Cinta ©CM Freixo de Espada à Cinta

ポルトガル中部では、陶芸、ガラス、繊維産業

に関する活動が含まれる旅程

があり、象徴的な場所の訪問や実演を見ることができます

。イリャヴォの**ヴィスタ・アレグレ博物館と工場**、ミラ・デ・アイレの**産業・工芸繊維博物館**

、マリーニャ・グランデの**ガラス博物館**、またはカルダス・ダ・ライーニャの**陶芸博物館**

は、この地域で様々な活動や訪問を通じて発見できる場所の一部に過ぎません。



Museu da Vista Alegre ©Vista Alegre

リスボン地域では、リスボンの水博物館やセトゥーバルのミシェル・ジャコメッティ労働博物館などの工場や産業博物館を訪れ、この地域の長年にわたる発展の証を探ることができます。

アレンテージョとリバテージョでは、農食品や鉱業などの産業分野を紹介する没入型体験があります。アルジュストレル鉱山公園でのナイトツアーやダンスショーを楽しんだり、アルカソヴァスのパルダリーニョ・ラトル工場でカウベルの作り方を学んだり、ヴィラ・ヴィソーザのAEマーブルルートで、大理石の採掘から建築や彫刻での使用までの過程を学ぶ機会をぜひ活用してください。

アルガルヴェでは、塩、コルク、ワイン、缶詰食品が主な見どころであり、訪問やインタラクティブな体験を通じて発見することができます。ファロのNFコルク工房やサン・プラス・デ・アルポルテルのエココルク工場で自分だけのコルク作品を作ったり、テックソルトの没入型でインタラクティブな活動を通じてルーレのロックソルト鉱山を発見したり、ポルティマン博物館のツアーで、海から缶詰までのイワシの缶詰工程や、そこで暮らした漁師たちの生活について学んだりすることができます。



Museu de Portimão

アゾレス諸島では、ファイアル島の**ポルト・ビム捕鯨工場**とピコ島の**ピコ博物館**が捕鯨産業の遺産を明らかにしています。

このイニシアチブを活用し、職人の伝統から技術革新まで、国の生産の魂を巡る冒険に乗り出してください。驚きと喜びが保証された、ユニークで豊かな体験をお楽しみいただけます。

『[産業観光の発見](#)』プログラムの全容をぜひチェックして、参加してみてください！